

会員と千葉県連盟をつなぐ

# ちばニュース

2012年8月号



NPO旗のお披露目 7月支援活動



## 千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpin Federation

2012年 8月1日発行 通巻232号(毎月1回発行)

夏山の思い出を

ちばニュースに投稿を

## 8月号目次

8月号目次	2	
花博士の花たより	中原 記代治	3
個人会員制度ポスター		4
西吾妻山報告	萩野 孝	5
2013年カレンダー案内		6
カレンダー申込み書		7
NPO・7月支援活動報告	平井 昭	8
NPO・バスハイク案内		10
県連たより		11
8・9月予定表		12

### 表紙説明

7月の支援活動について、「ちば労山ゆう」役員・平井 昭さん(かがりび山の会)から報告をいただきました。今回の支援活動は初めての場所で、初めての作業でした。支援活動の今後にとって、大きなインパクトを感じます。

写真中央の緑の旗は、初お披露目の「ちば労山ゆう」の旗です。

緑の旗の下、一致団結して支援活動を継続しましょう。

(大変古臭い表現になりました)

## 花博士の花便り。

中原 紀代治

ふわくハイキングサークル

### 高山の花

7月13日夜行で、16日まで、八方尾根から唐松岳～五龍岳～遠見尾根～アルプス平を縦走した。天気は悪かったが、最高の高山の花に出会えた。(約70種類)

リフトを降りて黒菱平は雨、雨具をつけ出発、テガタチドリのお出迎え、第一ケルンから、八方池へ、ミヤマアズマギク、ハクサンタイゲキ、イブキジャコウソウ、ハッポウウスユキソウ、ハクサンチドリなどが咲いていた。ダケカンバの大木帯を抜けると、ユキワリソウが咲いていた。本来雪割草は、サクラソウ科の花が本命でミスミソウやスハマソウは、俗名です。雪溪の見える場所には、見事なおオサクラソウが綺麗に咲いていました。今年は、残雪が、多く雪溪を何回か踏みしめました。花も雪が解けると直ぐ咲くシラネアオイ、サンカヨウ、キヌガサソウ、ショウジョウバカマが見られました。ハイマツ帯では、ミツバオーレン、ゴゼンタチバナ、ツマトリソウ、マイズルソウが決まって咲いています。ヒメイチゲ、イワカガミも観られた。唐松小屋近くでは、ツガザクラ、ミヤマダイコンソウ、シナノキンバイ、クロユリ、アオノツガザクラ、チングルマ、ハクサンイチゲ、コケモモ、など、唐松岳の登山口にコマクサの可憐な花が雨にぬれて綺麗でした。

15日は、朝から雨、予定を変更して五竜山荘へ向かう、クサリ場など危険なところが多いため、慎重に歩く。花も多い、ウサギギク、ムシトリスミレ、コマクサ、タカネシオガマは赤い花中に1本白花が有り感激しました。変種のおオツガザクラの花も確認した。五竜山荘について、雨が止みました。食事の後に五竜岳に行くことに、残念ながら男性は、酒を飲んだので断念、女性3名がピストン登山しました。

16日朝、御来光を見て下山開始、五竜岳、鹿島槍、爺ヶ岳、見ながら遠見尾根を下る、標高毎に花が変化する。ムラサキヤシオ、サラサドウダンが見えたらゴールが近い、アルプス平の高山植物園では、ヒマラヤの青いケシもみられた。



シラネアオイ



キヌガサソウ

個人会員制度 導入  
まもなく スタート

全国連盟と実証区で始めます。

(実証区： 次の地方連盟

東京、千葉、高知、福岡、沖縄)

キャンプ、  
トモダチ、  
山歩き。



ヤマトモ

はじめました。  
ROUSANパートナーズ

ヤマトモと一緒にキャンプしたり、山ごはんを楽しんだり。  
ROUSANパートナーズは、そんなあなたの強い味方です。  
PC、携帯電話、スマートフォンで、公式サイト「ヤマトモ」へアクセス

[www.rousan.jp](http://www.rousan.jp) 

日本動労者山岳連盟個人会員制度

## 個人山行報告

### ヒナザクラ満開の西吾妻山

荻野 孝

こまくさ HC

青森から山形にかけて限られた地域、限られた山の  
**多雪地の湿原、雪田草原、湿った草地に生育する**  
ヒナザクラを見たくて山形と福島の間境の西吾妻山に  
梅雨の晴れ間の6月30日行ってきました。  
デコ平登山口～西大巔、西吾妻山、天狗岩、  
西吾妻山避難小屋、西大巔、デコ登山口に戻るコース  
快晴のなかデコ平登山口から歩き出しデコ平湿原の  
朝日に輝くワタスゲや磐梯山の景観を楽しみスキー場を  
過ぎると暫くはオオシラビソの樹林帯の中を歩きます  
蒸し暑くごろごろした石の登山道に足も疲れます  
樹林帯を抜けると安達太良山が見え、そしてこれから  
登る西吾妻山が見えてきます、素晴らしい展望です。  
西大巔までは暑くてきつい約2時間半でしたが  
これから先は楽しみがいっぱいの稜線歩きです。



西吾妻山、山頂

西大巔から西吾妻山への稜線のお花畑はイワカガミ、チングルマ  
ヒナザクラの群生が凄いです、ハクサンチドリも咲いている、楽しみにしていた  
ヒナザクラが群生し綺麗に咲いているので予定を変更し30分ばかり花の鑑賞時間  
写真を撮り西吾妻山に向かいます、避難小屋分岐から西吾妻山へ登山道脇には  
バイカオーレン、ミツバオーレン、ショウジョウバカマが沢山咲いています  
西吾妻山、山頂は展望が無いので登頂記念写真を撮り天狗岩へ向かいます。

天狗岩の吾妻神社に  
素晴らしいお天気  
素晴らしい花達に  
めぐまれた事を感謝！  
心地よい風が渡り来る  
天狗岩で空を景色を  
眺めながらの昼食……  
避難小屋を經由し  
もう一度ヒナザクラを  
堪能し往路をデコ平  
登山口に戻りました。



各 会 様

2012年8月2日  
日本勤労者山岳連盟  
事務局長 川嶋高志

## 2013年労山カレンダーの名入れについて

過日、全国連盟事務所において日本山岳写真集団の高橋良行さんによる来年の労山カレンダーの写真選考をおこないました。(今回より青野恭典先生から代わり高橋さんに写真選考をお願いしました。)

応募は13名の会員から80点の作品が寄せられました。当選された作品は海外が1点、日本の山が6点でした。

現在、最終の校正を行っていますが、早めにカレンダーの申込を受付けます。

例年通り、1部1,200円(定価)ですが、地方連盟には1部800円で送料無料にてお送りします。

名入れについては50部以上を無料で承ります(20部以上49部までは名入れを承りますが2,000円の版代がかかります)。

名入れの申込みは、できるかぎり8月中にお願いします。

### カレンダーについて千葉県連の取り扱い

カレンダーの取り扱いについては、以下のようにお願いします。

- 1、所定の申込用紙にて、各会より直接「全国連盟事務局」に申し込んで下さい。全国連盟事務局より、各会に送られます。  
会名を入れる場合には、8月中に申し込むこと。
- 2、カレンダーの費用については、千葉県連盟に納入して下さい。  
定価 1部 1,200円、各会には 1,000円をお願いします。  
例年通り、一部 200円を県連盟の財政としたいと思います。  
ご理解とご協力をお願いします。

申し込みは、早目にお願いします。

カレンダーが会員に届くのが、年明けとにならないようにお願いします。

年内に、届いた分は、12月20日の県連理事会で入金をお願いします。

問合せは：県連ホームページ事務局への問合せまで・広木までお願いします。

## 2013年版労山カレンダー申込書

地方連盟	千葉県連盟	
申し込み部数	発注部数 _____ 部	
名入れ	<input type="radio"/> 希望する <input type="radio"/> 希望しない	
希望する名入れ等		
送付先	〒	電話番号
	住所	
	氏名	

## 「ちば労山ゆう」 災害支援報告（7月）

平井昭(かがりび山の会)

各会のメンバー19人の混成部隊で、今回は水沼の生活改造センターを使わず、鮎川浜のボランティアセンターとの接触もなく、NPO自体で谷川(やがわ)浜地区の漁業を生活の糧としている3件のホヤの養殖漁業者の『ホヤの種付け』作業のボランティアを二日間行った。

そもそも『ホヤの種付け』と云うものが、どういう事をやるのか全く知識ゼロの状態だったが、作業は、①牡蠣殻の選別 ②牡蠣殻のドリルでの穴あけ ③穴開けた殻の紐通し と割合単純な作業で、危険性もなく牡蠣殻の選別以外は屋内で出来るので、雨に濡れての作業の心配は無い。逆に、関東では暑かった7/14,15の両日はかなり涼しく、半袖の作業では肌寒くらいだった。



牡蠣殻選別作業の様子

最初の日には三軒に別れ作業し、二日目は二軒に別れて作業。今回連絡の中心になった渥美（中年夫婦の）さんの作業場では初日に海に吊り下げられる二本一組の牡蠣の束が150本(この数でも過去最高の数だそうです)、二日目は220本。過去に色々なボランティアが来てくれたが、こんなに仕事がスムーズにバリバリやるボランティアは無かったと、大変喜ばれ、宿泊場所を提供下さった馬場さんでも喜ばれ、初日の夜食の一助にと

クジラの刺身と銀鮭の半身をチャンチャン焼きの材料にと差し入れて下

さった程でした。二日間を通して、貧者の一灯が、顔の見える、直截的なボランティアになった事、血の通った体温の感じるお手伝いが出来た事を一人一人が感じた、今まで経験した事の無いような体験が出来た事に感謝したい。

今回は宿舎が無い為、各会がテントを持参してテント泊を覚悟してのボランティア行でしたが、期せずして馬場さん宅の津波で倒壊した母屋の裏の、倉庫に使っていた家屋が残り、それを利用しての宿泊ができ非常に助かりました。

今後のボランティアがどのような場所に行くか、ホヤの種付けのような仕事が継続して有れば良いのですが、8月は牡蠣の殻が底を尽き、ホヤの種付けの仕事はまだ不明。しかし肌で温度の感じられるボランティアをしてしまうと、誰にでもできる瓦礫の処理は、いかにも物足りないのも人情。個人的には、直截支援が実感できる作業を目指したいと痛感しました。又、ボランティアを取り巻く現状は、かなり厳しいものがあります。

水沼生活構造改革センターに1泊する場合は千円。鮎川浜ボランティアセンターを利用する場合は一人二千円。が個人負担で掛かります。又柏市役所では瓦礫の処理に行く場合でも、ボランティアセンター発行の、期日明記の証明書が無ければ高速無料化の証明証は発行されません。石巻市長の要望書では発行されないのです。自治体によって様々です。そのような中でのボランティア活動が、どう有るべきか？継続して行く為の有効な手段は？等々解決してかなければならない問題も有りますが、NPO活動は継続されていく事が第一であり、助けを必要としている人に、必要な手助けをジャストタイミングで届ける事も大事な事と考えます。直接的なボランティア活動は月一回で12月までの日程は決まっています。10月には安達太良山のバスハイクが有ります。11月には東北支援の音楽の夕べが船橋で平日夜に開催されます。今後の千葉労山の会員の皆様の協力を、願って止みません。

以上

### NPO法人「ちば労山ゆう」からのお知らせ

「ちば労山ゆう」の、支援活動に参加協力をいただき有難うございます。1年を経過した被災地の現状は大きく変化しています。当然、支援活動に求められる事も変わって来ました。しかし、多くの被災者が不自由な生活を送っている事は全く変わっていません。

支援活動も7月の報告にありますように大きく変わっています。交通費をはじめ全てを負担して支援活動に参加している皆様に、さらに大きな負担を強いることになっています。

これらについて、「ちば労山ゆう」として、少しでも参加者の負担を少なくする方策を、手探りではありますが取り組んでいます。新しい支援地域、支援作業などを模索しています。気軽に参加出来る支援活動を探したいと思います。

#### 各会へのお願い

- ・ 「ちば労山ゆう」の7月末現在の会員数は、正会員77名・準会員90名です。多くの入会をお願いします。「ちば労山ゆう」の活動を支えて下さい。
- ・ 皆様をお願いして大きな成果を上げている「とろろ昆布」の売上金から、20万円を「ちば労山ゆう」の財政に入れる事が出来ました。引き続き「とろろ昆布」の販売にご協力をお願いします。
- ・ 「ちば労山ゆう」の財政活動への参加・協力をお願いします。現在は、とろろ昆布の販売だけです。新しい物品の紹介、財政活動へのアドバイスなどをお待ちしています。

#### 各会の窓口・連絡者を選出して下さい。

- ・ 「ちば労山ゆう」からの連絡、お願いなどの窓口です。電話・Eメールなどの連絡を受けて、会に流していただく、また、会からの問合せ、質問などを送っていただくポジションです。

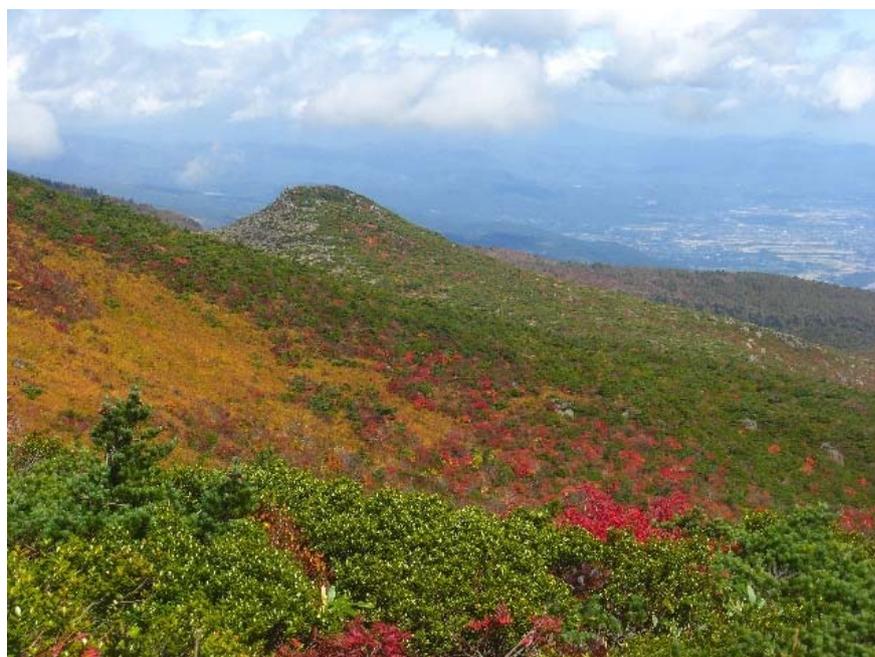
# 安達太良山バスハイクのご案内

届け被災者へ・・・ 復興と支援・・・そして鎮魂の歌を

## NPO法人「ちば労山ゆう」

千葉県勤労者山岳連盟は、震災直後の昨年4月より気仙沼・石巻を中心に支援活動を行って来ました。この活動を続けて行くために NPO法人「ちば労山ゆう」を立ち上げ4月より石巻市で支援活動を続けています。NPO法人立ち上げを記念し、支援活動への参加に感謝し、東北の名山「安達太良山」にバスハイクを計画しました。

そして、東北の玄関口安達太良山より、被災者への鎮魂、今まだ苦しんでいる人々への応援メッセージを送る集いでもあります。



### 紅葉の安達太良山

#### 実施概要

- ・ 主催 NPO法人「ちば労山ゆう」
  - ・ 実施日 2012年10月21日(日)
  - ・ 場所 安達太良山
  - ・ 参加費 6,000円(ゴンドラ料金含む)
  - ・ 募集人員 90人(大型バス 2台)
  - ・ 集合場所
    - ・ 松戸市民劇場脇 6:00出発
    - ・ JR千葉NTT前 6:00出発
  - ・ 当日の運営などの協力をお願いします。
- ☆ その他、詳細については、検討中です。

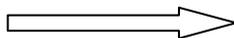


問合せ先: 千葉県連盟ホームページ・「ちば労山ゆう」への問合せまで

# 県連たより

## 県連盟連絡先

- ◎ 千葉県勤労者山岳連盟事務所  
〒262-0033  
千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18  
レジデンス幕張台 101 号室  
TEL・FAX: 043-306-1190  
Eメール: [rousanchiba@grape.plala.or.jp](mailto:rousanchiba@grape.plala.or.jp)  
JR総武線幕張本郷下車、海側 徒歩5分
- ◎ 千葉県連ホームページ  
<http://www.cwaf.jp>
- ◎ 「ちばニュース」原稿送付先  
[newstoukou@cwaf.jp](mailto:newstoukou@cwaf.jp)
- ◎ 事故一報送付先  
教遭委員長・岡田 賢一  
[ken-ichi@f4.dion.ne.jp](mailto:ken-ichi@f4.dion.ne.jp)  
Fax: 043-271-4704  
事故一報は、全国連盟事務局にも必ず送付の事
- ◎ 連盟費振込み先  
郵便振替口座 00160-3-481509  
千葉県勤労者山岳連盟
- ◎ 東日本大震災・支援金振込み先  
口座番号: ゆうちょ銀行  
00130-7-595190  
加入者名 佐藤 勝子  
〒272-0023  
市川市南八幡 1-25-16
- ☆ 事務局のお手伝いを募集中  
事務所の片付け・資料の整理など  
空いた時間でお手伝い下さい。  
一人でもお友達と一緒に大歓迎です。  
連絡先は: 広木まで



## NPO法人「ちば労山ゆう」

- ◎ 県連ホームページに  
「ちば労ゆう」のページを作成。  
ホームページからも入会出来ます。
  - ・入会申し込みは  
<http://www.cwaf.jp/contact/10-2/>
  - ・「ちば労山ゆう」への問合せは  
<http://www.cwaf.jp/contact/09-3/>
- ・NPO 支援活動日  
8月18・19日  
9月15・16・17日  
  
石巻で支援活動を行います
- ・入会情報 (7月30日現在)  
正会員数 77名  
賛助会員数 90名  
合計 167名  
県連会員数の、約21%です。  
今年度中に、50%の加入を・・・
- ・入会をお待ちしています。  
労山会員以外の方を歓迎  
します。友人、知人を紹  
介して下さい。

☆☆☆ お願い ☆☆☆  
県連活動は、各会の参加協力が  
基本です。会として、一会員とし  
て出来る事を、出来るだけで結構  
です。ちょっと空いた時間で、  
県連にご協力をお願いします。

Eメールアドレス  
[danphirp@zpoat.plala.or.jp](mailto:danphirp@zpoat.plala.or.jp)

## 県 連 活 動 予 定 表

8月		9月	
1	水	1	土
2	木	2	日
3	金	3	月 女性委員会17時幕張本郷公民館
4	土	4	火 県連役員会
5	日	5	水
6	月 全国三役会（広木）	6	木
7	火 県連役員会	7	金
8	水	8	土
9	木	9	日
10	金	10	月
11	土	11	火
12	日	12	水
13	月	13	木
14	火	14	金 全国三役会(広木)
15	水	15	土 NPO支援活動
16	木 県連理事会は休み	16	日 //
17	金	17	月 //
18	土 NPO支援活動	18	火 全国理事会(広木・岡田賢)
19	日 //	19	水
20	月	20	木 県連理事会
21	火 全国理事会(広木・岡田賢)	21	金
22	水	22	土
23	木 拡大部会は休み	23	日
24	金	24	月
25	土	25	火
26	日	26	水
27	月	27	木 拡大部会
28	火	28	金
29	水	29	土
30	木	30	日
31	金		

**発行者** : 千葉県勤労者山岳連盟  
 〒261-0013 千葉市花見川区幕張北郷-29  
 レジデンス幕張台 1010号  
**発行責任者** : 吉田 哲治      **発行責任者** : 広木 国昭  
**TEL・FAX** : 043-306-1190 (事務所には常駐してません)  
**Eメール** : rousanchiba@grape.plala.or.jp  
**問合せ・質問** : 千葉県勤労者連盟 ホームページ 事務局への問合せ